

学報

2016 年 2 月 Vol. 702



揖斐川町と連携に関する協定を締結（1月19日）

揖斐川町と連携に関する協定を締結	01
平成27年度第9回学長記者会見を実施	02
タイ教育省副局長らが学長を表敬訪問	03
アルバータ大学（カナダ）エクステンション学部長らが学長を表敬訪問	05
岐南町と連携に関する協定を締結	06
連合農学研究科，カセサート大学（タイ）とダブルPhDディグリープログラム締結	07
学位授与	09
表彰受賞者	10
産官学連携の実施状況	11
外国人研究者の受け入れ	12
メディア掲載一覧	13
諸会議	17
主要日誌	19
人事異動（学内限定）	20

揖斐川町と連携に関する協定を締結

本学と揖斐川町は、1月19日（火）に連携に関する協定を締結した。

本協定は、多様な分野で包括的に緊密な協力関係を築き、持続的・発展的に連携を深めることにより、活力のある地域社会の形成及び発展、未来を担う人材育成、並びに町民等の教育文化活動等の推進に寄与することを目的としている。なお本学が地方自治体と連携協定を締結するのは14件目となる。

協定締結式では、宗宮孝生揖斐川町長より「日頃からの活動の集大成として、今回の連携協定の締結に至った。今後地域におけるまちづくりについて、岐阜大学にご支援、ご指導いただきたい」と、森脇学長からは「揖斐川町とはこれまでも鳥獣害対策やジビエを用いた地域おこし、揖斐高校との連携事業といった活動を実施してきた。包括連携協定をきっかけとして、岐阜大学と揖斐川町の更なる発展のために努力していきたい」と挨拶があった。

今後本学と揖斐川町は、小津地区における農産物を活用した地域活性化の取り組み等を実施する予定である。



協定を締結して握手する宗宮町長（左）と森脇学長（右）

平成27年度第9回学長記者会見を実施

本学は、1月20日（水）に、平成27年度第9回学長記者会見を実施した。

会見ではまず、森脇学長が「平成28年4月に開設する「国際教養コース」について」、「岐阜大学の将来ビジョン」と関連させて概要を説明した。

引き続き、地域科学部の竹内学部長及び和佐田副学部長より詳細説明が行われた。質疑応答では、記者から多くの質問がされるなど本学の情報を積極的に発信する機会となった。



説明する森脇学長



説明する地域科学部長

第9回発表事項は次のとおり。

- **森脇久隆学長**
概要説明
- **地域科学部 竹内学部長、和佐田副学部長**
平成28年4月に開設する「国際教養コース」について

タイ教育省副局長らが学長を表敬訪問

タイ教育省のパヨム・チンナウオン氏（基礎教育委員会事務局・副局長）、アムナート・ウィチャヤヌワット氏（基礎教育委員会事務局・特別支援教育課・課長）、パッサコン・ポンシッターコム氏（基礎教育（初等中等教育）監督促進・向上センター・センター長）、スジン・サワンシー氏（国立ロップブリー特別支援学校・校長）、ユパ・イーアムサグアン氏（基礎教育委員会事務局・政策計画課・外事担当課員）が、1月18日（月）、森脇学長を表敬訪問した。本部からは、鈴木理事（国際・広報担当）、江馬理事（教学・附属学校担当）、応用生物科学部からは大場伸也教授、教育学部からは国費教員研修留学生のチャニダ・エクサパン氏が同席した。

本学とタイ教育省は、これまで特別支援教育の領域において交流を続けてきており、平成27年3月には、大学間学術交流協定を締結した。懇談の中でパヨム氏は、日本ではタイよりも障害者の社会参加が進んでいることから、今回の訪日を通じて、障害を持った子供達への教育や支援について学びたいと話された。特に、本学で成功を収めている農場での障害者雇用や、教育学部における教員養成への取組みについて、高い関心を寄せられた。また、2017年にタイ教育省では、特別支援教育に関する国際的セミナーの開催を計画しており、連携して、準備を進めていく方針を固めた。

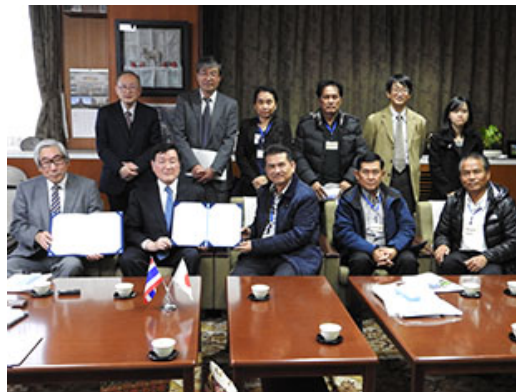
学長表敬訪問後、一行は教育学部を訪問し、特別支援教育を専門とする教員らと面会を行った。はじめに、池谷尚剛教育学部長から、教育学部の概要やカリキュラムについてプレゼンテーションがあり、その後の質疑応答では多くの質問が挙がり、活発な議論が行われた。

なお、同一行は、19日には文部科学省で伯井美徳審議官、井上特別支援教育課長等と面談し、タイ側が設置を検討している自閉症教育研究所（仮称）や人材交流について意見交換を行った。

さらに20日には筑波大学附属久里浜特別支援学校及び独立行政法人国立特別支援教育総合研究所（神奈川県横須賀市）を訪問し、教員の受入れや派遣について協議を行った。本学からも横山理事（総務・財務担当）、大場教授がこれに同行し、関係者と特別支援教育に関する意見交換を行い、大変有益な機会となった。



懇談の様子



記念撮影



教育学部訪問



文部科学省訪問
(左：伯井審議官、右：パヨム副局長)

アルバータ大学（カナダ）エクステンション学部長らが学長を表敬訪問

アルバータ大学（カナダ）のエクステンション学部のケイティ・キャンベル学部長及びミミ・フイ学部長補佐が、1月21日（木）、森脇学長を表敬訪問した。本学からは鈴木理事（国際・広報担当）、工学部からは嶋教授、レイモンド・コウ氏（非常勤ネイティブ英語教員）が同席した。

懇談では、キャンベル学部長及びフイ学部長補佐より、同大学が提供する充実した語学教育プログラムについて説明があった。この中で、留学生を対象としたESL集中プログラムのほか、受講者のニーズに合わせてアレンジされた様々なプログラム（英語と文化体験を組み合わせたプログラム、上級教員研修プログラム、正規留学準備プログラム）等が紹介された。

キャンベル学部長及びフイ学部長補佐は、アルバータ大学エクステンション学部について、長年にわたり日本の協定大学（国立及び私立大学）に対してカスタマイズプログラムを提供しており、留学生の受入についても豊富な実績とノウハウを持つことから、将来的に本学からもぜひ学生・教職員を受け入れたいと述べられた。

本学の国際化を推進するにあたって、学生・教職員の語学能力の強化は不可欠であることから、今後、語学教育の領域において同大学との連携が期待される。



懇談の様子



記念撮影

岐南町と連携に関する協定を締結

本学と岐南町は、1月29日（金）に連携に関する協定を締結した。

本協定は、多様な分野で包括的に緊密な協力関係を築き、持続的・発展的に連携を深めることにより、活力ある地域社会の形成・発展及び未来を担う人材育成に寄与することを目的としている。なお本学が地方自治体と連携協定を締結するのは15件目となる。

協定締結式では、松原秀安岐南町長より「賑わいの拠点を始めとした取り組みについて、大学の力をお借りできるのを心強く思っている」と、森脇学長からは「人口が増加し豊かなまちである岐南町を学生が勉強する場とさせていただきたい」と挨拶があった。

今後、本学と岐南町は、地域コミュニティの活性化や賑わいの創出に向けて取り組んでいく。



協定を締結して握手する森脇学長（左）と松原町長

連合農学研究科，カセサート大学（タイ）と ダブル PhD ディグリープログラム締結

平成 28 年 2 月 1 日（月），大学院連合農学研究科は，タイのカセサート大学において，同大学との間で，ダブル PhD ディグリープログラムを締結した。

カセサート大学は 1943 年 2 月 2 日に創立した国立大学であり，同国における最初の農業大学でかつ 3 番目に古い大学である。科学，芸術，社会学，人文学，教育学，工学，建築などの学科があり，バーンケーンキャンパスをはじめ，国内に 7 つのキャンパスがある。学生数は 58,000 人以上であり，タイでもっとも規模の大きい大学の一つである。農学部にインターナショナルコースを設置しているほか，日本では広島大学をはじめ多くの大学と教育研究連携の協定を締結している。

2 月 1 日（月）は，千家農学研究科長がグンジャナ准教授（大学院研究科長）と今後の国際交流・教育研究連携について懇談を行った。また，留学生交流会館の見学後，千家研究科長とカセサート大学ポーンピポブ副学長は教育研究連携に関する懇談を行い，ダブル PhD ディグリープログラムの調印式及びビッチェン准教授への客員教員称号付与を行った。

2 日（火）は，理学部微生物学科内に設置された IC-GU12 の微生物に関する共同実験室の開所式を行い，本学が提供した備品の設置状況や本研究科との共同研究の具体的な内容について説明を受けた。

また，大学のグローバル化の推進と現地産業界との交流を推進することを目的とし，微生物に関するワークショップをカセサート大学にて実施する予定にしており，テーマ，実施時期，会場の選定等打合せを行った。さらに，本学の応用生物科学研究科と農学研究科がグローバル化をさらに進めるための遠隔講義システムの整備を行い，大学間通信テストを実施する等，今後の留学生の就学支援の発展につながるものとなった。



グンジャナ准教授との懇談



ポーンピポブ副学長と千家研究科長との懇談



調印後の記念撮影



ビッチェン准教授への客員教員称号付与



共同実験室開所式（スバ教授と千家研究科長）



共同実験室の視察



本研究科との遠隔講義システム通信テスト



ワークショップ会場予定の視察

学位授与

学位の種類	学位記番号	氏名	学位授与年月日	博士論文名 (和訳)
博士（医学）	甲第1004号	やなせ こうめい 柳瀬 恒明	平成28年1月20日	Prevention of radiation esophagitis by polaprezinc (zinc L-carnosine) in patients with non-small cell lung cancer who received chemoradiotherapy (非小細胞肺癌の化学放射線療法に伴う放射線食道炎予防に対するポラプレジンの効果)
博士（医学）	乙第1484号	たなか よしひろ 田中 善宏	平成28年1月20日	Elemental diet plus glutamine for the prevention of mucositis in esophageal cancer patients receiving chemotherapy:a feasibility study (食道癌化学療法時の成分栄養剤＋グルタミンの内服は口腔粘膜炎の発症を抑える。)

表彰受賞者

平成27年度文部科学大臣優秀教員表彰

受賞者：藤澤 克彦 教諭

受賞日：平成28年1月18日

産官学連携の実施状況

○共同研究

(平成28年1月契約分)

部局名	研究代表者	企業等名
教育学部	久保 和弘	(株)田中金属製作所
医学部附属病院	飯塚 勝美	(株)三和化学研究所
工学部	仲井 朝美	(株)岐阜セラック製造所
〃	吉田 佳典	特定非営利活動法人 CAE 支援ネット
応用生物科学部	長岡 利	KISCO(株)
〃	長岡 利	(株)東洋発酵
〃	光永 徹	佐藤食品工業(株)
総合情報メディアセンター	内田 裕市	ジェイアール東海コンサルタンツ(株)

○受託研究

(平成28年1月契約分)

部局名	研究代表者	企業等名
医学部附属病院	北川 順一	特定非営利活動法人疫学臨床試験研究 支援機構
工学部	佐々木 実	国立研究開発法人新エネルギー・産業 技術総合開発機構
研究推進・社会連携機構 地域減災研究センター	原田 守啓	国立研究開発法人国立環境研究所

外国人研究者の受け入れ（1月）

受入部局	氏名 (国名)	所属・職名	期間	研究題目
応生	エルハバシ ナグワン モハメド EL-HABASHI Nagwan, Mahmoud (エジプト)	カフルエルシェイク大学 獣医学部 准教授 Associate professor, Faculty of Veterinary Medicine, Kaf El-sheikh University	2016/1/25～ 2016/7/24	ウマヘルペスウイルス感染の病理学的研究 Pathological study on equine herpesvirus infection

メディア掲載一覧

○新聞

(平成28年1月分)

掲載日	新聞名	内容
1月1日	岐阜	国際化を強化し、グローバル化を推進 ～森脇久隆 学長～
1月5日	岐阜	◎素描：大学の国際化 ～次世代エネルギー研究センター 野々村修一 センター長～
1月9日	中日	外国人観光客 中部に誘致を 岐阜大でセミナー ～地域科学部 三井 栄 教授～
1月11日	朝日	アイドル気分 敏捷性も20代 TKG48 ダンスで動き若返る 岐阜大准教授ら研究で実証 ～教育学部 春日晃章 准教授～
1月11日	岐阜	◎教えてホームドクター：強迫性障害の診断 検査値なく、正確な病状把握で判断 ～医学部附属病院 塩入俊樹 教授～
1月12日	岐阜	◎研究室から大学はいま：物に機能を与える製造技術 ～工学部機械工学科機械コース 新川真人 准教授～
1月12日	岐阜	◎素描：温室効果ガス ～次世代エネルギー研究センター 野々村修一 センター長～
1月13日	中日	現市庁舎敷地に建設を答申へ 各務原市策定委 ～策定委員会委員長 杉戸真太 副学長～
1月13日	中日	岐阜大学病院がんセンター公開講座
1月14日	中日	大腿骨難病 治療確立へ 岐阜大病院 秋山教授が治験開始 ～医学部附属病院整形外科 秋山治彦 教授～
1月14日	岐阜	股関節の骨再生 治療に光 岐阜大主導で治験開始 ～医学部附属病院整形外科 秋山治彦 教授～
1月15日	岐阜	女性活躍推進策探る 岐阜女子大 県教育長招き対談
1月15日	岐阜	「第66回岐阜新聞大賞」決まる 学術部門 ～工学部 八嶋 厚 教授～
1月16日	岐阜	岐阜市街地の歴史探る 岐阜大の出村准教授が講演 ～工学部 出村嘉史 准教授～
1月16日	中日	岐阜大准教授 川の生態教室 輪之内・大藪小 ～応用生物科学部 伊藤健吾 准教授～
1月16日	岐阜	センター試験始まる 県内8644人が志願
1月16日	岐阜	「あすからセンター試験 県内は12会場、8644人志願
1月17日	中日	重心探し児童苦戦 大垣 算数アドベンチャー ～教育学部学生ら30人～

掲載日	新聞名	内容
1月18日	中日	探せ 未来の一流選手 小学生対象に選考会 ～「清流の国ジュニアアスリート育成プロジェクト」選考委員長・教育学部 春日晃章 准教授～
1月18日	中日	一部会場 時間繰り下げ 県内でもセンター試験
1月19日	岐阜	3月に中高生セミナー 飛騨市で夢のたまご塾 ～教育学部 中村 琢 助教～
1月19日	岐阜	◎研究室から大学はいま：確率論は「偶然」の数学的考察 ～工学部電気電子情報工学科応用物理コース 山室考司 准教授～
1月19日	岐阜	特別支援教育「日本を参考に」 タイ教育省職員ら岐阜大訪問
1月20日	岐阜	川の生態系守るには 大藪小で環境授業 ～応用生物科学部 伊藤健吾 准教授～
1月20日	岐阜	集落活性化で連携 岐阜大と揖斐川町が協定
1月20日	中日	学生の案生かし揖斐川活性へ 町と岐阜大が連携協定
1月21日	中日	「石油の作文」で特別賞 「地球・夢・未来ー石油の作文コンクール」審査員特別賞 ～教育学部附属小学校5年 若原弘典さん～
1月21日	中日	「土地の記憶残したい」 「川辺学研究」創刊号を出版 ～伊東久之 名誉教授～
1月21日	中日	散策マップ作り協力 岐阜大生と市民 話し合い ～地域科学部 伊藤華奈子さん～
1月21日	読売	カラスのねぐら 特定へ 農作物被害の対策狙い ～応用生物科学部 附属野生動物管理学研究センター 森元萌弥 助教～
1月21日	中日	岐阜大に期日前投票所 7月参院選 市選管が検討
1月21日	中日	新設の国際教養コース概要発表
1月21日	毎日	岐阜大 「国際教養コース」新設 地域科学部 海外留学を必修化
1月21日	岐阜	岐阜大 米・仏大学と協定 国際教養コース開設 留学先を確保
1月21日	朝日	留学1年を必修 岐大が新コース 4月から地域科学部に
1月22日	岐阜	岐阜市発行, 新年度にも新版 散策マップ改善 市民が「アイデア」 岐阜大生交え意見交換 ～工学部や地域科学部の関係者ら～
1月23日	中日	則武地区にくすっぴー体操 岐阜大院生ら創作, 披露 准教授母校で 校歌に合わせ ～教育学部 春日晃章 准教授～
1月24日	岐阜	◎サンデーコラム：健康科学と人間の幸福 長寿の秘訣に個人差 ～大森正英 講師～
1月24日	岐阜	周囲の安全考え非難を 岐阜大准教授が防災講演 ～工学部 村岡治道 特任准教授～

掲載日	新聞名	内容
1月24日	岐阜	農林業学ぶ生徒ら 研究成果を報告 岐阜大で教育交流会 ～応用生物科学部 福井博一 教授～
1月24日	岐阜	枝豆の“加齢”物質発見 鮮度判定の指標 乾燥，酸化で生成 ～連合農学研究科 中野浩平 教授～
1月25日	京都	どこへ避難 住民ら図上訓練 長岡京 防災リーダー養成講座 ～清流の国ぎふ防災・減災センター 小山真紀 准教授～
1月26日	中日	◎夕閑帳：「阿蘇百然」ということ ～岩田弘敏 名誉教授～
1月26日	中日	岐阜大の名誉教授 遊砂地効果を紹介 揖斐川・防災講演会 ～木村正信 名誉教授～
1月26日	岐阜	議論進行に理解深める 岐阜大公開講座 学生，社会人交え実践 ～地域協学センター～
1月26日	岐阜	◎研究室から大学はいま：男性高齢者の介護予防推進 ～医学部看護 学科地域・精神看護学講座（地域看護学分野） 小林和成 准教授～
1月27日	朝日	楽習会開催 10 周年記念特別講演会 ～岐阜県図書館資料に見る岐阜 の方言～ ～教育学部 山田敏弘 教授～
1月27日	岐阜	中山間地活性化で協定 岐阜大応用生物科学部 揖斐川町と締結
1月27日	岐阜	若い力で山縣市振興 岐阜大生 市を調査，アイデア発表
1月28日	中日	岐阜大学病院がん患者サロン ～医学部附属病院～
1月28日	中日	県家畜保健衛生所 統合移転へ起工式
1月28日	読売	家畜衛生の新拠点 起工式 来春，岐阜大に移転
1月28日	朝日	県中央家畜保健衛生所 岐阜大へ新築移転
1月29日	岐阜	担い手やブランドづくり重視 「農業計画」県に答申 ～県農政審議会会長・応用生物科学部 荒井 聡 教授～
1月29日	読売	集落活性化 岐大と連携 揖斐川町 小津をモデル地区に
1月29日	中日	講演会：放送大学岐阜学習センター「環境立国日本～公害に学んで発 達した科学技術」 ～高見沢一裕 名誉教授～
1月29日	中日	将来見据えた税の徴収 岐阜大生が中学生向け教室 ～教育学部社会科専攻の3年生25人～
1月29日	岐阜	税と福祉の関わり知って 岐阜大生が付属中で授業 ～教育学部社会科専攻の3年生25人～
1月29日	中日	山縣市は穴場?! 岐阜大生へPR 7学生が観光パンフ ～地域科学部 亀山絢乃さん，白木咲耶さんら7人～
1月30日	毎日	自然科学観察コン 杉江さん文科大臣賞 スギナ研究3年 ～教育学部附属中学校2年 杉江美咲さん～

掲載日	新聞名	内容
1 月 30 日	岐阜	地域活性化へ連携 人材育成や起業支援 岐阜大と岐南町協定
1 月 31 日	岐阜	留学生と”味な交流” 岐阜市民ら ベトナム料理調理
1 月 31 日	朝日	料理通してベトナムと交流 学生ら 40 人 現地の味習う ～応用生物科学研究科修士 1 年 グェン・フー・カーンさん～

○テレビ・ラジオ

(平成 2 8 年 1 月分)

放送日	番組名	内容
1 月 7 日	CBC ラジオ 「気分爽快！多田しげおの朝から PON」 6:30～9:00	「情報サプリメント」コーナーの中で「腹もちが良い」 ことについて ～応用生物科学部 早川享志 教授～
1 月 18 日	FM わっち 「岐阜大学からこんにちは」 12:45～13:00	18 歳選挙権に伴う政治教育について ～教育学部 田中 伸 准教授～
1 月 19 日	ZIP-FM 「MORNING CHARGE」 7:48～	春日研究室が取り組んでいる多治見市主催のヒップホップ高齢者グループ（TGK48）の体力測定に関する調査報告説明と運動効果について ～教育学部 春日晃章 准教授～

諸会議

◇第511回役員会

1月7日（木）

議題

1. 経営／マネジメント教育検討ワーキンググループ要項（案）について
2. 教育職員雇用申請について

◇第143回教育研究評議会

1月7日（木）

審議事項

1. 第3期中期目標原案及び中期計画案について

◇第9回授業編成専門委員会

1月13日（水）

議題

1. 平成28年度非常勤講師採用計画の一部変更について
2. 平成27年度後学期定期試験の実施について
3. 平成28年度前学期履修申請日程（案）について
4. 平成28年度前学期授業時間割（案）について

◇第512回役員会

1月14日（木）

議題

1. 第3期中期目標原案及び中期計画案について
2. 教育職員雇用事前協議について
3. 教育職員雇用申請について
4. ポイント外教育職員の配置について
5. 特任教員雇用事前協議について
6. 特任教員雇用申請について

◇第9回部局長・部長会

1月14日（木）

議題

1. 障害者差別解消法施行に伴う職員対応要領の制定について（案）

◇第10回教学委員会

1月19日（火）

議題

1. 「順次性のある体系的な教育課程の再構築に向けて（ナンバリングの導入）」について
2. 学生表彰について

◇第513回役員会

1月21日（木）

議題

1. 教育職員雇用申請について
2. 特任教員雇用事前協議について
3. 特任教員の任期更新について

4. 岐阜大学フェロー候補者の推薦について
5. 次期学部長等候補者について

◇第144回教育研究評議会

1月21日（木）

協議事項

1. 教育職員報奨制度について
2. 岐阜大学における経営／マネジメント教育の取組 -基本的な考え方-

◇第514回役員会

1月28日（木）

議題

1. 役員給与の見直しについて（案）

主要日誌

月 日	行 事 名
1 / 4	互礼会
7	第511回役員会 第143回教育研究評議会
8	代議員会(連農)
12	研究科委員会(連創)
13	第9回授業編成専門委員会 教授会・代議員会(工) 看護学科・看護学専攻教授会議(医) 教授会(メディア)
14	第512回役員会 第9回部局長・部長会
16	大学入試センター試験(～17日まで)
19	第10回教学委員会 代議委員会(連獣)
20	教授会・研究科委員会(教・地・応) 医学研究科・医学科教授会議(医)
21	第513回役員会 第144回教育研究評議会
23	推薦入学Ⅱ特別入試(教・地・工) 私費外国人留学生特別入試(工)
25	工学研究科(博士前期課程)入学試験(第2次)(～27日まで)
26	工学研究科(博士後期課程)入学試験(第2次)
27	教授会(流域・生命) 推薦入学Ⅱ特別入試(医)
28	第514回役員会 推薦入学Ⅱ特別入試(応)(～29日まで) 連合創薬医療情報研究科入学試験(第2次)
29	私費外国人留学生特別入試(教) 医学系研究科医科学専攻(博士課程)入学試験(第2次)(～2月2日まで) 医学系研究科再生医科学専攻(博士後期課程)入学試験(第2次)
30	地域科学研究科入学試験(第2次)